

委員会視察

北区防災センター(地震の科学館)

3月下旬、北区防災センター(地震の科学館)を、災害対策特別委員会として視察しました。

北区防災センターは、災害時には北区災害対策本部のバックアップ施設となります。また、平常時には、区民や自主防災組織、児童生徒等に展示や地震・煙等様々な体験をとおり、防災意識の高揚と防災行動力の向上を図っている施設です。

東京都
北区防災センター
地震の科学館



地震体験コーナーでは、熊本地震、関東大震災、阪神淡路大震災など、過去に起こった大きな地震の震度を起震装置で再現し、揺れの激しさと恐ろしさを体験できます。災害について学習するには良い施設だと思います。ご興味のある方は、足をお運びいただければと思います。

荻外荘

4月中旬、豊島区に移築されている荻外荘の一部を、都市環境委員会として視察しました。荻窪に現存しているのが居住棟、豊島区に移築されているのは客間棟と玄関棟になります。



今後は豊島区に移築されている荻外荘の一部を、**杉並区に再移築して、復原・整備を図っていく**ことになります。事業の進捗等について、今後も注意を払っていききたいと思います。

次回の定例区議会(平成30年第3回定例会)は、9月10日(月)開会予定です。

区政に関する意見交換会開催 (入場無料)

意見交換会の内容

□ 数字の推移から、杉並区政を考える

平成15年5月に杉並区議会での議席をいただいてから、15年が経過いたしました。ご支援いただいた皆様に、改めて感謝申し上げます。今回の意見交換会では、この15年を振り返る意味も込めて、杉並区政にまつわる数字の推移をお示しして(15年前・現在)、区政の到達点や今後とるべき施策について、皆様からご意見をお伺いしたいと思っております。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

ぜひご参加ください。



区政や岩田いくまに対する質問・ご意見・ご要望をおきかせください。

FAX: 03-3247-8660 もしくは E-Mail: ikuma@gakushikai.jp

杉並区議会議員(無所属) 岩田いくま 区政報告

第59号(平成30年夏号)

発行: 岩田いくま 〒168-0082 杉並区久我山5-24-30-103
TEL/FAX: 03-3247-8660 E-Mail: ikuma@gakushikai.jp
HP: http://ikuma-iwata.net (←毎日更新しています!)

岩田いくま(生真)略歴: 昭和46年(1971年)生。都立西高、東京大学卒。外資系コンサルティング会社勤務を経て、平成15年5月より杉並区議会議員。平成27年5月より4期目。
趣味: バレーボール(大学時代は母校で部活動のコーチを行う)、読書。
家族: 妻、長男(15歳)、長女(12歳)、次男(10歳)。

6月議会の報告

施設再編整備計画

(報告の概要)

6月8日の総務財政委員会において、「杉並区立施設再編整備計画(第一期)・第二次実施プランの策定」

について報告がありました。昨年度に作成された『施設白書2018』を踏まえ、また、国が求めている「個別施設毎の長寿命化計画」の策定も視野に入れながら、計画がつくれる予定となっています。

<計画の対象期間>

平成31~33年度

<今後のスケジュール(予定)>

- 平成30年8月 計画案決定
- 平成30年8~9月 地域説明会の開催
- 平成30年9月 区民等の意見提出手続の実施
- 平成30年11~12月 計画決定、公表



杉並区の予算は毎年度策定されますが、そのベースとなるのが「中長期の各種計画」です。世代別人口構成の変化や施設の老朽化に対応するために、**区立施設の再編整備は長期的視点に立って計画的に行う必要があります。**次世代に負担を強いることがないよう、適切な計画となっているか、計画案が示されましたらしっかり確認していきたいと思っています。

富士見丘小・中学校の一体的整備

(報告の概要)

6月7日の文教委員会において、「富士見丘小・中学校の一体的整備に向けた今後の進め方」

について報告がありました。富士見丘小・中学校の改築については、既に平成25~26年度に保護者や学校・地域関係者等による「教育環境懇談会」が開催されています。

その後、「小学校移転用地の取得」や、「隣接する都立高井戸公園(現在整備中)内への、多目的広場設置(小学校の校庭としても活用)に関する都との協議」を経てきました。そして今年度、**富士見丘小・中学校改築検討懇談会(保護者や学校・地域関係者等が委員)の設置・開催**という経過で進められてきています。

<今後のスケジュール(予定)>
上記懇談会における意見等を踏まえ、年内に改築基本計画を策定



現在は「中学校の第二校庭」として暫定活用中の小学校移転用地



6月に開催された改築検討懇談会(第3回)は、私も傍聴しました。**より多くの人が「納得感」をもった改築案になるよう、私自身も今後の経過を注視し、また、議会でも提案を行っていききたいと思います。**

調査活動：障害者福祉会館

6月下旬、高井戸東にある「杉並区立障害者福祉会館」に伺いました。

障害者福祉会館運営協議会(*1)の方から活動状況や会館会議室の利用状況、運営上の課題等をお聞きするとともに、同会館内で事業を行っている下記の方々からも、お話を伺うことができました。

- **ワークサポート杉並**(公益財団法人杉並区**障害者雇用支援事業団**／杉並区障害者雇用支援センター)
- **すまいる高井戸**(杉並区**障害者地域相談支援センター**高井戸：運営は社会福祉法人に委託)
- **障害者生活支援課地域生活支援担当係**(障害者のグループ活動の支援／**高次脳機能障害者の相談**)

(*1)障害者団体等で組織し、障害者福祉会館の管理運営や各種講習会の実施を受託している。



- ◆ **ワークサポート杉並**では、精神障害の方の登録が増えていることや職場定着支援の状況、障害者雇用支援センターにおける訓練の概要等を教えていただきました。
 - ◆ **すまいる高井戸**では、**ピア相談(*2)に力をいれている**ことや、行政としての基幹相談部門充実の必要性等を教えていただきました。
- (*2)障害者本人やその家族自身が相談員となって、同じような環境や悩み、経験を活かして困り事の相談に応じること



お話するなかで、福祉人材の不足等多くの示唆をいただきましたが、特に、
➢ 現場経験の不足している区役所職員が多くなっているため、**区役所の“現場力”が弱くなってきているのではないかと(“現場力”がなければ、適切な管理監督もできない)**
といったご指摘には、改めて考えさせられました。

私自身は「民間に出来ることは民間に任せるべき」と考えておりますが、一方で、区職員が現場を知らないようでは、打ち出す政策／施策はむしろ“間違っ”ものになりかねません。適切な政策／施策を実施するためにも、

➢ **区職員の人材育成として、適切な現場経験／職務経験が出来るよう、ジョブローテーション(人事異動)や業務分担のさらなる工夫が必要**であると考えます。



障害者福祉会館(高井戸東4-10-5)

地域での活動

小中学生との震災対策

6月上旬、今年も7月に小学校で実施する**「学校に泊まろう会」**

の打ち合わせがありました。
この「学校に泊まろう会」は、PTA有志による活動で、**子供達と学校に宿泊し、防災倉庫の見学や簡易救命救急講習等を含め、災害対策について一緒に考えることを目的として実施**しています。

また、6月下旬には、9月に中学校において実施される

「小中合同宿泊震災訓練」

の打ち合わせに参加しました。
こちらは初めての取組みであり、**「中学生を中心として震災救援所を立ち上げるためのスキルを身に付けさせ、いざというときに備える」ことを目的**としています。



学校・PTA・学校支援本部等の協力により、「子供達が災害について考え、いざという時に備えられる力を身に付ける機会をつくろう」という活動が行われております。
PTAとして、また地域の大人として**自らも参加したうえで、その経験を区政全体に拡げていく**ことができるよう取組んでいきたいと思ひます。

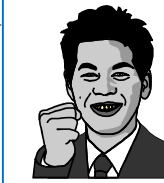
読み聞かせ

6月下旬、**小学校にて「読み聞かせ」**を行いました。
今回の**対象は3年生**。良さそうな本を図書館から6冊お借りしたうえで読み比べ、二男(小学校5年生)の意見も参考にして、『ぱんつくったよ。』という絵本を読みました。

この絵本は、いわゆる「言葉遊び絵本」で、「言葉の区切るところを変えると意味が変わってしまう！」というもの。
区切るところをどう変えるかわかったときの、子供達の「あっ、わかった！」という小さな呟きを確認しながら、当日はページを読み進めました。



図書館から借りてきた6冊の絵本。一番手前が実際に読んだ『ぱんつくったよ。』



本を読むことは、人生をより良く、より深く生きていく力を身に付けるうえで非常に大切なことだと思っております。
しかしながら、やはり楽しくなければ、子供達が自ら本を手にとるようにはなかなかないと思ひます。
「子供達が本に興味を持つようにするには、何ができるか」について、現場での体験を、議会での活動に活かしていきたいと思ひます。

所属委員会変更

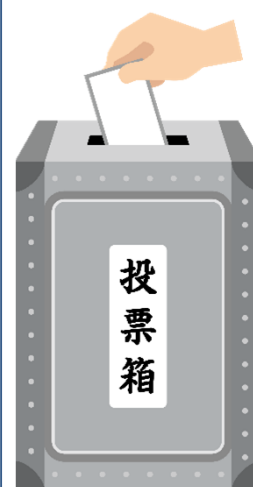
5月18日の臨時議会をもって、所属委員会等が変更となりました。

これまでの1年間は、

- 都市環境委員会(副委員長)
- 災害対策特別委員会
- 環境清掃審議会、土地開発公社評議員会に所属して活動してまいりましたが、今後は、
- 常任委員会…**文教委員会**
- 特別委員会…**道路交通対策特別委員会**
- 各種審議会…**都市計画審議会**

2 に所属して活動してまいります。

区長選挙



6月24日(日)に投票が行われた杉並区長選挙において、田中良氏が再選を果たされました。

私自身は、田中氏の区長としての資質に疑問を抱いておりますが、民意としての結果を受け止め、引き続き**「次世代への責任」「未来への責任」という視点から、是々非々で区政に取組んで参ります。**

放課後子ども教室

今年度も、小学校において「放課後子ども教室」を開催しております。
実施初年度であった昨年度は、**年間51日開催**し、校庭での自由遊びの他、将棋教室(16回)、バレーボール教室(13回)、ヨガ教室(8回)、プログラミング教室(3回)、いけばな教室(2回)、理科実験教室(1回)を開催。**延べ1,572名の子供達が参加**してくれました。
また、**延べ309名のボランティアの方々にもお手伝いいただきました。**



議会においても「子供の居場所づくり」が話題となりますが、**「何が必要か／どのような場が求められているか」は、継続的に多くの子供達の様子を見守ることによって、実感をもって理解できます。**
家族やボランティアの方々の協力があってこそ実施できる活動ですが、**現場に根差した施策を区政に反映できるよう、今後も工夫しながら取組んでいきたいと思ひます。**

